

## 令和元年度

農業農村整備PR活動  
開催

八月三日(土)に尾張一宮駅前ビル3階シビックテラスにて、愛知県、水士里ネット愛知、公益財団法人愛知・豊川用水振興協会の主催により、「お米や野菜に欠かせない〈農業用水〉を中心に、愛知に流れる〈水〉について、一緒に学んでみませんか?」と題して「あいちの農業用水展」が開催されました。

当研究会では、昨年に引き続き、測量機器への触れ合いを通じて、多くの子供達と保護者の方々に測量方法や農業への関心・理解を深めていただくことを目的に参加型イベントとして「測量体験コーナー」と「あいちの農業と測量のクイズコーナー」を開設しました。当日は、空調が無く蒸し暑い屋内会場にもかかわらず、小学生の親子連れを中心に約百八十名の方々に測量体験と、あいちの農業と測量に関するクイズでお楽しみいただきました。



クイズコーナー



測量体験

## 技術研修会 Part 1 (7月24日(水)開催:参加者120名)

- 講演① 愛知県におけるたん水防除事業について (葵エンジニアング)  
 講演② 高強度仮設材を用いた排水機場工仮設計画について (協和調査設計)  
 講演③ 海岸堤耐震設計における留意点 (拓工)  
 講演④ ほ場整備設計の3D化と三次元点群地形データの活用 (名邦テクノ)  
 講演⑤ 内面バンド工法の管路補修工法としての適用性評価について (若鈴コンサル)  
 講演⑥ 電気・水道の被災を想定した農業用排水機場の対策マニュアルについて  
 愛知県農林基盤局農地部農地整備課 技師 鵜飼剛啓様  
 講演⑦ 愛知用水・豊川用水における地震対策について  
 愛知県農林基盤局農地部農地計画課 主任主査 河合利憲様

## 技術研修会 Part 2 (10月21日(月)開催:参加者109名)

- 講演① ため池付帯施設の耐震設計について  
 愛知県農林基盤局農地部 農地整備課 主任 西尾亮人様  
 講演② 農業用排水機場の耐震対策及び受電方法について  
 愛知県農林基盤局農地部 農地整備課 課長補佐 桑山幸久様  
 講演③ 伊勢湾流域圏における地球温暖化が水文・水質環境におよぼす影響の評価  
 岐阜大学 応用生物科学部 准教授 大西健夫様

令和元年度  
技術研修会  
開催

本年度の技術委員会主催の技術研修会は、七月と十月の二度にわたって愛知県土地改良会館大会議室にて開催致しました。行政機関・学識経験者及び会員社の中堅技術者を講師として、事業計画・設計や施工計画に関する基本方針な考え方や、具体的な業務の事例に基づいた講演を行い、知識・知見及び技術力の向上を図りました。

令和元年度  
企画研修会  
開催

十一月二十二日(金)に愛知県土地改良会館大会議室にて、愛知県農林水産部、水士里ネット愛知、会員等約八十名で企画委員会主催の企画研修会を開催しました。当研究会の安藤副会長の開会挨拶に続き、講師の方にご講演をしていただきました。

講演1 「水田と前方後円墳  
 ～農業土木技術者から見た古代史の謎～」  
 元NTCコンサルタンツ(株) 取締役  
 田久保 晃 様

六世紀以前の巨大前方後円墳が古墳時代の豪族たちの勢力誇示のための建造物であるという従来の学説について、農業土木の視点から新たな考察を行い、水利的、地政学的及び「クニ」の力を左右する重要な産業としての農業的側面についても重要な意味を持っていたという内容でした。六世紀よりも前に既に高度な水利技術を駆使する体制があったことは、農業土木を担う我々にとっても大いなる発見であり、農業土木技術の歴史を見直す良い機会になりました。

講演2 「フードバンクとは?  
 ～食品ロスと貧困をつなぐ活動～」  
 NPOセカンドハーベスト名古屋  
 理事長 山内大輔 様

日本国内で年間六百万トンという大量の「食べるこ」とができる食品」が廃棄されており、まだ食べられる「食品ロス」が増える一方で、近年では格差・貧困問題ともリンクして、経済的な理由で十分な食糧を得ることができない人々が増加している「矛盾」について紹介されました。当日急病により講師欠席となりましたが、当研究会委員が代役を担い講演を行いました。



企画研修会



田久保 晃 様